

データセクション 主要製品一覧

イノベティブ医薬品事業

| 製品一覧(一般名 略称) | 薬効 | 発売年 | 概要 |
|------------------|----------------|-------|---|
| 日本【第一三共】 | | | |
| エフィエント (プラスグレル) | 抗血小板剤 | 2014年 | 血小板の凝集を抑制することにより、動脈の狭窄・閉塞を防ぐ。 |
| プラリア (デノスマブ) | 骨粗鬆症治療剤 | 2013年 | ヒト型抗RANKLモノクローナル抗体。本剤は、RANKLを特異的に阻害し、破骨細胞の形成を抑制することにより骨吸収を抑制します。日本では、骨粗鬆症、関節リウマチに伴う骨びらの進行抑制の2つ効能・効果を有しており、6ヵ月に1回の皮下投与で優れた骨折リスク抑制効果および骨びら進行抑制効果が認められています。(骨びら進行が認められる場合、3ヵ月に1回の皮下投与も可) |
| テネリア (テネリグリブチン) | 2型糖尿病治療剤 | 2012年 | DPP-4阻害剤。消化管ホルモンでグルコース依存性にインスリン分泌を促すインクレチン(GLP-1、GIP)の分解酵素DPP(ジペプチジルペプチターゼ)-4を阻害することで、インクレチンの血中濃度を上昇させる。その結果インスリン分泌が促進される。2017年9月、2型糖尿病治療剤のSGLT2阻害剤「カナグル」との配合剤「カナリア配合錠」を発売。 |
| ランマーク (デノスマブ) | がん骨転移による骨病変治療剤 | 2012年 | ヒト型抗RANKLモノクローナル抗体。多発性骨髄腫による骨病変および固形がん骨転移による骨病変の新しい治療法。 |
| リクシアナ (エドキサパン) | 抗凝固剤 | 2011年 | 経口FXa阻害剤。血管内で血液凝固に関与するFXa(活性化血液凝固第X因子)を選択的、可逆的かつ直接的に阻害する抗凝固剤。下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制の適応で承認を取得。 |
| | | 2014年 | 非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中および全身性塞栓症の発症抑制、ならびに静脈血栓塞栓症(深部静脈血栓症および肺血栓塞栓症)の治療および再発抑制の両適応症で承認を取得。 |
| ネキシウム (エソメプラゾール) | 抗潰瘍剤 | 2011年 | プロトンポンプ阻害剤。アストラゼネカ社から導入。強力な胃酸分泌抑制作用を持つ。 |
| メマリー (メマンチン) | アルツハイマー型認知症治療剤 | 2011年 | NMDA受容体拮抗剤。中等度および高度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行を抑制する。 |
| イナビル (ラニナミビル) | 抗インフルエンザウイルス剤 | 2010年 | ノイラミニダーゼ阻害剤。インフルエンザウイルスの増殖を抑制。1回の吸入で治療が完結する。 |
| ユリーフ (シロドシン) | 排尿障害治療剤 | 2006年 | 選択的α1A遮断剤。下部尿路選択性であり、他のα1A遮断薬と比較して起立性低血圧などの副作用発生頻度が少ない。 |
| オルメテック (オルメサルタン) | 高血圧症治療剤 | 2004年 | アンジオテンシンII(AII)受容体拮抗剤。昇圧物質AIIと拮抗し、AIIがAII受容体に結合することをブロックすることにより血圧の降下作用を示す。 |
| | | 2010年 | AII受容体拮抗剤(ARB)であるオルメサルタンとカルシウム拮抗剤アゼルニジピンの配合剤。 |
| グラビット (レボフロキサシン) | 合成抗菌剤 | 1993年 | ニューキノロン系抗菌剤。強い抗菌作用と広い抗菌スペクトラムを有する。ライフサイクルマネジメントの一環として注射剤の剤型も追加。 |
| メバロチン (プラバスタチン) | 高コレステロール血症治療剤 | 1989年 | HMG-CoA還元酵素阻害剤(スタチン)。肝臓でのコレステロールの合成を抑制することにより血中コレステロール値を下げる。 |
| オムニパーク (イオヘキソール) | 造影剤 | 1987年 | 非イオン性のX線造影剤。普通に写真を撮っただけでは判断が難しい画像検査に用いる薬剤。 |
| ロキソニン (ロキソプロフェン) | 消炎鎮痛剤 | 1986年 | 非ステロイド性消炎鎮痛剤。錠・細粒は強い鎮痛作用を持ちながら胃に優しいプロドラッグ(胃で代謝されず、腸から吸収されてから活性作用を示す)。ライフサイクルマネジメントの一環としてテープ剤等の剤型も追加。 |



オルメテック(日本)



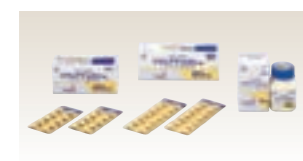
ネキシウム(日本)



プラリア(日本)



エフィエント(日本)



リクシアナ(日本)



メマリー(日本)



ランマーク(日本)



テネリア(日本)

イノベティブ医薬品事業

| 製品一覧(一般名 略称) | 薬効 | 発売年 | 概要 |
|--------------------------------|---------------------------|-------|---|
| 米国【第一三共 Inc.】 | | | |
| モバンティック (ナロキセゴール) | オピオイド誘発性便秘薬 | 2015年 | 成人患者におけるがん以外の慢性疼痛治療でのオピオイド誘発便秘症(OIC)治療を目的としてFDAが承認した、初の1日1回経口投与剤。 |
| サバイサ (エドキサパン) | 抗凝固剤 | 2015年 | 経口FXa阻害剤。血管内で血液凝固に関与するFXa(活性化血液凝固第X因子)を選択的、可逆的かつ直接的に阻害する抗凝固剤。非弁膜症性心房細動患者における脳卒中および全身性塞栓症のリスク低減ならびに静脈血栓塞栓症(深部静脈血栓症および肺塞栓症)の治療の両適応症で承認を取得。 |
| エフィエント (プラスグレル) | 抗血小板剤 | 2009年 | 血小板の凝集を抑制することにより、動脈の狭窄・閉塞を防ぐ。 |
| ベニカー | | 2002年 | ベニカー：オルメサルタン |
| ベニカーHCT | 高血圧症治療剤 | 2003年 | ベニカーHCT：オルメサルタンと利尿剤(ヒドロクロロチアジド)との配合剤。 |
| エイゾール | | 2007年 | エイゾール：オルメサルタンとカルシウム拮抗剤アムロジピンの配合剤。 |
| トライベンゾール | | 2010年 | トライベンゾール：オルメサルタン、ヒドロクロロチアジド、アムロジピンの3剤配合剤。 |
| ウェルコール (コレセバラム) | 高コレステロール血症治療剤 2型糖尿病治療剤 | 2000年 | 胆汁酸吸着剤。高コレステロール血症治療剤として販売した後、ライフサイクルマネジメントの一環として、2型糖尿病の適応も取得。 |
| 米国【leitopold・ファーマシューティカルズInc.】 | | | |
| インジェクタファー (注射用カルボキシマルトース鉄) | 鉄欠乏性貧血治療剤 | 2013年 | 経口鉄剤効果不十分例や非透析患者の鉄欠乏性貧血治療に有効。 |
| ヴェノファー (注射用シヨ糖鉄) | 鉄欠乏性貧血治療剤 | 2000年 | 鉄分補給剤。透析患者等の鉄欠乏性貧血に有効。 |
| 欧州【第一三共ヨーロッパ GmbH】 | | | |
| リクシアナ (エドキサパン) | 抗凝固剤 | 2015年 | 経口FXa阻害剤。血管内で血液凝固に関与するFXa(活性化血液凝固第X因子)を選択的、可逆的かつ直接的に阻害する抗凝固剤。非弁膜症性心房細動患者における脳卒中および全身性塞栓症の発症抑制、ならびに静脈血栓塞栓症(深部静脈血栓症および肺塞栓症)の治療および再発抑制の両適応症で承認を取得。 |
| エフィエント (プラスグレル) | 抗血小板剤 | 2009年 | 血小板の凝集を抑制することにより、動脈の狭窄・閉塞を防ぐ。 |
| オルメテック | | 2002年 | オルメテック：オルメサルタン |
| オルメテックプラス | 高血圧症治療剤 | 2005年 | オルメテックプラス：オルメサルタンと利尿剤(ヒドロクロロチアジド)との配合剤。 |
| セビカー | | 2009年 | セビカー：オルメサルタンとカルシウム拮抗剤アムロジピンの配合剤。 |
| セビカーHCT | | 2010年 | セビカーHCT：オルメサルタン、ヒドロクロロチアジド、アムロジピンの3剤配合剤。 |

ジェネリック医薬品事業

| 製品名(薬効) | |
|-------------------------|--|
| 日本【第一三共エスファ】 | |
| オルメサルタン (高血圧症治療剤) | |
| ロスバスタチン (高コレステロール血症治療剤) | |
| テルミサルタン (高血圧症治療剤) | |
| レボフロキサシン (合成抗菌剤) | |
| ドネパジル (アルツハイマー型認知症治療剤) | |

OTC医薬品関連事業

| 製品名 | |
|---------------------------|--|
| 日本【第一三共ヘルスケア】 | |
| ルル (総合感冒薬) | |
| ロキソニンS (解熱鎮痛薬/外用鎮痛消炎薬) | |
| トランシーノ (肝斑改善薬/しみ・そばかす対策薬) | |
| ミノン (スキンケア) | |
| グリーンデンタル (オーラルケア) | |

ワクチン事業

| 製品名(薬効) | |
|--|--|
| 日本【北里第一三共ワクチン、ジャパンワクチン】 | |
| インフルエンザHAワクチン (インフルエンザ予防ワクチン) | |
| ロタリックス内用液 (乳幼児ロタウイルス胃腸炎予防ワクチン) | |
| アクトヒブ (インフルエンザ菌b型による感染症予防小児用ワクチン) | |
| はしか風疹混合生ワクチン (麻疹および風疹予防ワクチン) | |
| スクエアキッズ (4種混合ワクチン：百日せき、ジフテリア、破傷風および急性灰白髄炎(ポリオ)の予防) | |



モバンティック(米国)



リクシアナ(欧州)



ロキソニンS(OTC医薬品関連)



ルル(OTC医薬品関連)



インジェクタファー(米国)



オルメサルタン(ジェネリック医薬品)



トランシーノ(OTC医薬品関連)



インフルエンザHAワクチン(ワクチン)